



おごおりのとしょかん



令和5年度図書館要覧

小郡市立図書館

目 次

1. 市勢の概要	1
2. 沿革・あゆみ	1～4
3. 運営方針	5
4. 組織・職員体制	5
5. 予 算	6
6. 図書館奉仕	7
7. 施設の概要	8
8. 資 料	9
9. 利用状況	10～14
10. 図書館実績	15～18
11. 小郡市図書館協議会	18
12. 雑誌タイトル一覧	19～20
13. 小郡市立図書館サービス基本方針	21～24

表紙の写真について

小郡市立図書館は、令和4年11月3日に開館35周年を迎えました。

35周年記念企画として、スタンプラリーや本の福袋など、利用者の皆さんに楽しんでいただけるように様々な取り組みを行いました。

中でも、小郡市立図書館のキャラクター“ラックン”の衣装展示やラックン作品展では、パッチワークやちぎり絵、切り絵のメッセージカードやラックンの塗り絵など、たくさんの利用者の手作り作品で、お話コーナーはいっぱいになりました。

1. 市勢の概要

小郡市は、福岡県の南西部、佐賀県鳥栖市に隣接した面積45.51km²の緑豊かな田園都市です。市の中央を南北に筑後川支流の宝満川が流れ、それに平行して西鉄天神大牟田線が走っています。

福岡まで30分、久留米まで10分という便利さから近年市の北部を中心に新興住宅が広がり、現在九州でも最大規模の住宅地が北部の筑紫野市にまたがって広がっています。

また「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」として活気あふれた前進を続けています。

○人口（令和5年4月1日現在）

総人口／59,605人	・市の木 くすのき
男／28,253人	・市の花 ふじ
女／31,352人	・市の鳥 しらさぎ
世帯数／25,791世帯	



2. 沿革・あゆみ

- 昭和45年4月 町中央公民館新設により、公民館図書室を設置
- 昭和47年4月 市制施行
- 昭和49年4月 市体育館新設により、公民館図書室を移設
- 昭和59年7月 野田宇太郎氏死去（詩人、小郡市松崎出身、東京都立川市在住）
- 11月 故野田宇太郎氏の蔵書等を市へ寄贈決定
- 12月 九州芸術工科大学に文化会館・図書館・野田宇太郎文学資料館を内容とする建設基本計画の検討を委託（3月提出）
- 昭和60年4月 小郡市ふるさとカルチャーセンター（仮称）建設委員会（会長：助役）を設置、以後随時11回開催。九州芸術工科大学により基本設計開始
- 12月 小郡ロータリークラブより移動図書館車寄贈
- 昭和61年3月 施設の総名称を公募により「小郡市民ふれあい広場」に決定
- 4月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を設ける
- 5月 小郡ロータリークラブによる一人一冊運動の図書寄贈。千葉県浦安市立図書館に職員の派遣研修を開始。以後5名を各々1か月派遣
- 8月 本体建設工事着工
- 昭和62年7月 移動図書館車「しらさぎ号」運行開始。ステーション数は、当初12か所で現在27か所

- 9月 本体建設工事竣工。市体育館から中央公民館に公民館図書室を復帰
西鉄小郡駅前に返却ポストを設置。以後、三国JA倉庫前、西鉄三国が丘駅
等に設置。現在、6か所
- 10月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を文化会館と図書館に機構変更して配置
- 11月 市制施行15周年記念式典とあわせて、小郡市民ふれあい広場落成式典を開
催。文化会館と図書館とを開館
- 昭和63年2月 第1回小郡市図書館協議会を開催
- 7月 「小郡市民ふれあい広場」館報発行。以後年4回発行
- 10月 移動図書館車による病院貸出開始。現在3か所
- 11月 総貸出冊数が25万冊達成。開館1周年記念文化講演会（木元教子氏）
- 平成元年2月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換（2代目）
- 3月 久留米・鳥栖・小郡・基山三市一町の図書館協力発足
サミット連絡車運行開始
- 4月 福岡県立図書館配本車運行開始。団体貸出開始
- 8月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館を林雅康館長（当時）訪問
- 10月 第1回野田宇太郎生誕祭・詩碑祭・献詩発表。以後毎年開催
- 11月 第21回福岡県・小郡市読書推進大会
- 平成2年8月 野田宇太郎・丸山豊二人展（10月まで）
- 10月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館に職員訪問
- 平成3年10月 高松凌雲展
- 平成4年3月 北原白秋展（4月まで）
- 10月 五足の靴紀行展（12月まで）
- 平成5年10月 檀一雄企画展（12月まで）
- 平成6年8月 丸山豊を偲ぶ「白鳥忌」開催
「丸山豊と母音の詩人たち」展（11月まで）
- 平成7年10月 所蔵展 木下杢太郎没後50年「きしのあかしや」展
- 平成8年3月 「新・九州文学散歩 第1回 北九州」展（5月まで）
- 平成9年3月 「新・九州文学散歩 第2回 筑紫路」展（5月まで）
- 10月 「詩人 野田宇太郎 と 建築家 谷口吉郎」展（12月まで）
- 11月 開館10周年記念文学講演会（沢木耕太郎氏）
- 平成11年3月 「新・九州文学散歩 第3回 京築・筑豊」展（5月まで）
- 4月 小郡市立図書館ホームページ開設
- 平成12年2月 「新・九州文学散歩 第4回 佐賀の文学」展（5月まで）
- 4月 久留米広域圏内在住者への貸出開始。開館時間18時まで延長
- 6月 新利用券への更新（4回目）

- 10月 毎週金曜日のみ開館時間20時まで延長
- 11月 子ども読書年記念講演会（角野栄子・荒井良二氏）
- 平成13年5月 「新・九州文学散歩 第5回 長崎の文学」展（8月まで）
小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会設立
- 平成14年3月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換（3代目）
- 4月 財団法人 小郡市公園ふれあい公社へ編入
学校巡回配本車運行開始
「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
- 5月 丸山病院で病棟内での貸出開始
- 7月 市制施行30周年・開館15周年記念「白秋童謡の世界」展（12月まで）
- 平成15年1月 インターネットコーナー設置（端末4台）
- 2月 10か月児健診でブックスタート開始
- 3月 開館15周年記念講演会（飯野和好氏）
- 4月 館報名を小郡市公園ふれあい公社情報紙「コンタクト」に変更
- 7月 宅配サービス開始（来館が困難な人を対象）
- 平成16年3月 「新・九州文学散歩 第6回 熊本の文学」展（5月まで）
- 4月 月曜日が祝日のときの翌日休館を廃止
- 9月 「筑紫の詩人たち」展（11月まで）
- 11月 第19回国民文化祭ふくおか2004 文芸祭現代詩大会開催
詩のボクシング・小中学生大会開催
- 平成17年4月 祝日を開館とする
- 10月 新図書館電算システムによる業務の開始
詩のボクシング・小中学生大会開催
- 11月 「新・九州文学散歩 第7回 大分の文学」展（1月まで）
- 平成18年4月 指定管理者制度による運営の開始（ふれあい公社を指定）
毎月第2・4・5月曜日を開館とする
- 平成19年1月 「新・九州文学散歩 第8回 宮崎の文学」展（5月まで）
- 10月 ブックスタート・フォローアップイベント開催
- 12月 「五足の靴」百年展（2月まで）
- 平成21年3月 「新・九州文学散歩 第9回 鹿児島島の文学」展（5月まで）
- 4月 市直営（教育部図書館）による運営の開始
- 7月 三市一町内在住者への貸出開始
- 10月 野田宇太郎生誕100年特別企画「野田宇太郎文学散歩」展（1月まで）
- 平成23年3月 新図書館電算システム（学校図書館等とのシステム統合）による業務開始
「新・九州文学散歩 第10回 奄美・沖縄の文学」展（5月まで）
- 6月 WEB（ウェブ）サービス開始

- 平成24年 1月 マルチメディアDAISY・赤ちゃん絵本パック貸出開始
 3月 野田宇太郎文学資料館新常設展示パネル設置
 10月 「筑後の文学」展（12月まで）
 11月 開館25周年記念事業「ふれあいフェスティバル」
- 平成26年 1月 三国校区公民館図書室リニューアルオープン
 2月 「耽美主義文学運動『パンの会』」展（4月まで）
 個人貸出数1,000万冊達成
 4月 筑紫野市・筑前町在住者への貸出開始
- 平成27年 2月 「野田宇太郎が歩いた山口」展（5月まで）
 4月 朝倉市・東峰村在住者への貸出開始
 11月 「野田宇太郎の美術散歩」展
- 平成28年 3月 新図書館電算システムによる業務の開始
 3月 授乳室設置
 8月 「蒲原有朋-近代詩の先駆者-」展（11月まで）
- 平成29年 8月 開館30周年特別企画
 「野田宇太郎-激動の時代を駆けぬけた編集者-」展（11月まで）
 11月 開館30周年記念感謝祭
 開館30周年記念利用券（3種類）
- 平成30年 9月 「野田宇太郎と博物館明治村」展（12月まで）
 10月 「第4回 図書館キャラクター・グランプリ」にて
 ラックンがkumorい賞(審査委員会賞)受賞
- 令和元年 5月 帯木蓬生氏「小郡市ふるさと文化大使」就任記念講演会
 「帯木蓬生 久留米藩三部作の世界」展（6月まで）
 9月 「野田宇太郎とキリシタン文学」展（12月まで）
- 令和2年 10月 休館日を毎週水曜日に変更
 12月 在架予約サービス開始
- 令和3年 9月 『『新東京文学散歩』刊行70年記念 野田宇太郎が遺した文学史の道標』展
 （12月まで）
- 令和4年 11月 「野田宇太郎生誕祭」 第2部「野田宇太郎文学賞」「帯木蓬生賞」
 令和5年 1月 「野田宇太郎と藤村記念堂」展（4月まで）



市立図書館のキャラクター
ラックン



野田宇太郎文学資料館

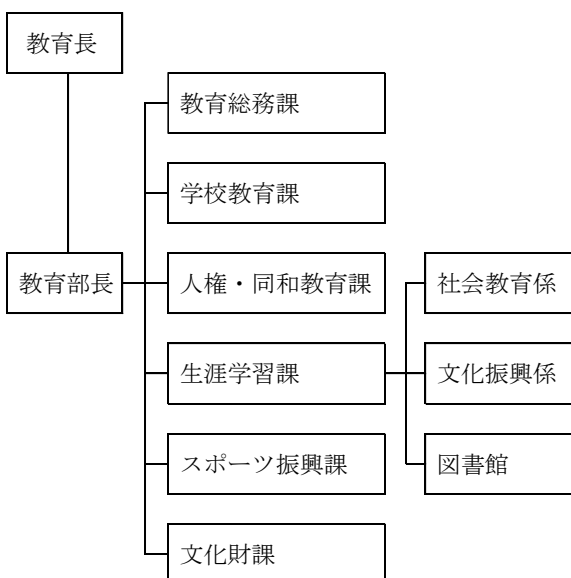
3. 運 営 方 針

- ① すべての市民に「ひらかれた図書館 — 親しみやすく、入りやすく、いこいとやすらぎのある図書館」としてサービスする。
- ② 利用者のプライバシーを保護することを最優先し、サービスに努める。それについては、日本図書館協会が採択した「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」をよりどころとし、職員研修に努める。
- ③ 市民の知的要求にこたえるよう、広く資料を収集し、提供する。
- ④ 年齢、信条、職業などに関わりなく、すべての市民にサービスする。
- ⑤ 市内の全域サービスに努める。
- ⑥ 貸出を運営の基本とする。
- ⑦ 市の文化振興の拠点となる図書館とする。
- ⑧ 市に関する多くの資料を収集する。
- ⑨ 明日をになう青少年を教養、情操豊かな社会人に育てるため、児童青少年サービスに努める。
- ⑩ 読書案内、予約サービス、レファレンスを積極的に行う。
- ⑪ 読書する市民をふやし、図書への要求を拡大するために、読書普及に努める。
- ⑫ 他関係機関との連携を密にし、相互協力体制をつくる。
- ⑬ 野田宇太郎文学資料館の充実に努める。

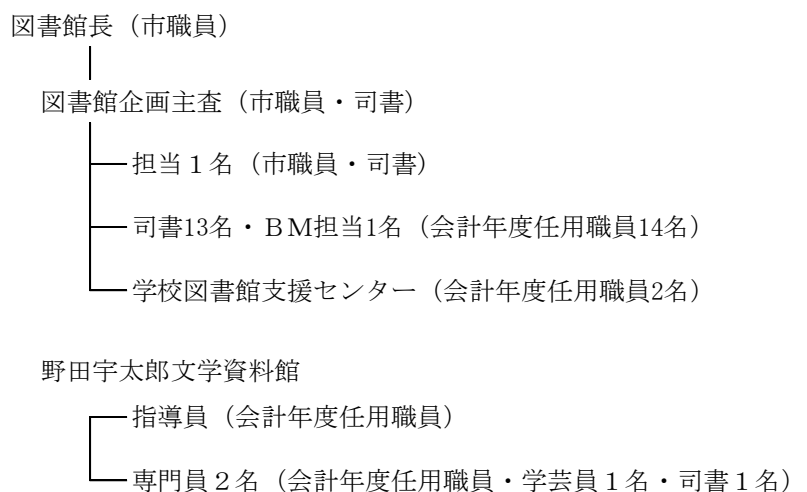
4. 組 織 ・ 職 員 体 制

(令和5年4月1日現在)

1. 教育委員会組織



2. 図書館職員体制



5. 予 算

1. 予算の推移

(千円)

区分	年度	昭和62	令和元	令和2	令和3	令和4	令和5
一般会計全体		10,054,328	22,087,000	20,317,000	21,325,000	21,840,000	23,029,000
教育費		2,974,256	2,636,644	2,045,157	2,470,300	2,175,318	2,852,719
図書館費		88,136	36,595	31,873	28,006	27,553	32,384
資料費		35,684	14,600	13,150	12,600	11,900	13,153
うち図書購入費		35,128	12,500	11,250	10,700	10,000	11,153
うち雑誌・新聞		556	2,100	1,900	1,900	1,900	2,000

※人口一人当たりの資料費 220円

2. 令和5年度当初予算内訳

歳出 (10款 教育費 6項 社会教育費 4目 図書館費) (千円)

節	本年度	前年度	増減	摘 要
1 報酬	2,157	2,732	△ 575	図書館協議会委員報酬 学校図書館支援センター、図書館配架等補助員 ブックスタート推進員報酬
7 報償費	941	950	△ 9	講師謝金、協力者謝金、委員等謝金 ブックスタート記念品代
8 旅費	113	149	△ 36	費用弁償、普通旅費、特別旅費
10 需用費	3,942	2,896	1,046	消耗品費、印刷製本費、修繕料
11 役務費	950	990	△ 40	通信運搬費
12 委託料	5,574	6,736	△ 1,162	野田資料館展示、マーク入力、コンピュータ保守、 返却ポスト本回収、託児業務
13 使用料及び賃借料	5,946	1,897	4,049	コンピュータリース料、複写機、印刷機リース料 有線放送、有料道路、 所蔵作品管理システム使用料
17 備品購入費	12,108	10,000	2,108	図書購入費、一般備品
18 負担金、補助及び 交付金	653	636	17	野田宇太郎顕彰会補助金 小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会補助金
合 計	32,384	26,986	5,398	

6. 図書館奉仕

- ①開館時間 午前10時～午後6時、毎週金曜日のみ午後8時まで
- ②休館日 毎週水曜日、年末年始（12月28日から1月4日まで）、
特別整理期間（年間15日以内）
- ③利用資格 市内在住の人、又は市内に通勤、通学している人。
久留米広域圏、三市一町内在住者、筑紫野市内在住者、筑前町内在住者、朝倉
市内在住者、東峰村内在住者
※久留米広域圏…久留米市、大川市、大刀洗町、大木町、うきは市
※三市一町…久留米市、鳥栖市、基山町
- ④貸出冊数 図書・雑誌は1人15冊、
AV資料（ビデオ・CD・カセット・DVD）は1人4点まで
DAISY 1人1点（市内在住・通勤・通学者のみ）
絵本パック1家庭に1セット（市内在住者のみ）
- ⑤貸出期間 2週間（絵本パックは1か月）
- ⑥貸出方法 富士通 iLiswing V4 / WebiLis による電算処理
- ⑦移動図書館 市内27ステーションを、火・木・金曜日に分けて2週間ごとに巡回
うち3か所で病院貸出を行っている。
貸出要件・冊数・期間は、本館と同様
- ⑧団体貸出 市内の各種団体・公民館等に1か月～1年間の貸出をしている。
- ⑨ブックポスト 市内6か所（西鉄小郡駅、三国校区コミュニティセンター、三国が丘駅、
端間駅、のぞみが丘公民館、美鈴が丘公民館）に図書の返却ポストを設置
- ⑩サービス リクエスト、レファレンス、コピー、朗読テープ宅配サービス等
- ⑪行事等 隔週土曜日のおはなし会のほか、図書館レクチャー等様々な催しを実施
- ⑫インターネット インターネット用パソコンを2台設置している（小学4年生以上・無料）
〈手話通訳サービスが受けられる専用パソコンを設置している。〉
- ⑬ブックスタート 9か月・10か月児対象の相談会時に、絵本やアドバイス集などが入ったブッ
クスタートパックを手渡している。
- ⑭宅配サービス 体が不自由な人や高齢などの理由で来館が困難な人に、宅配を行っている。

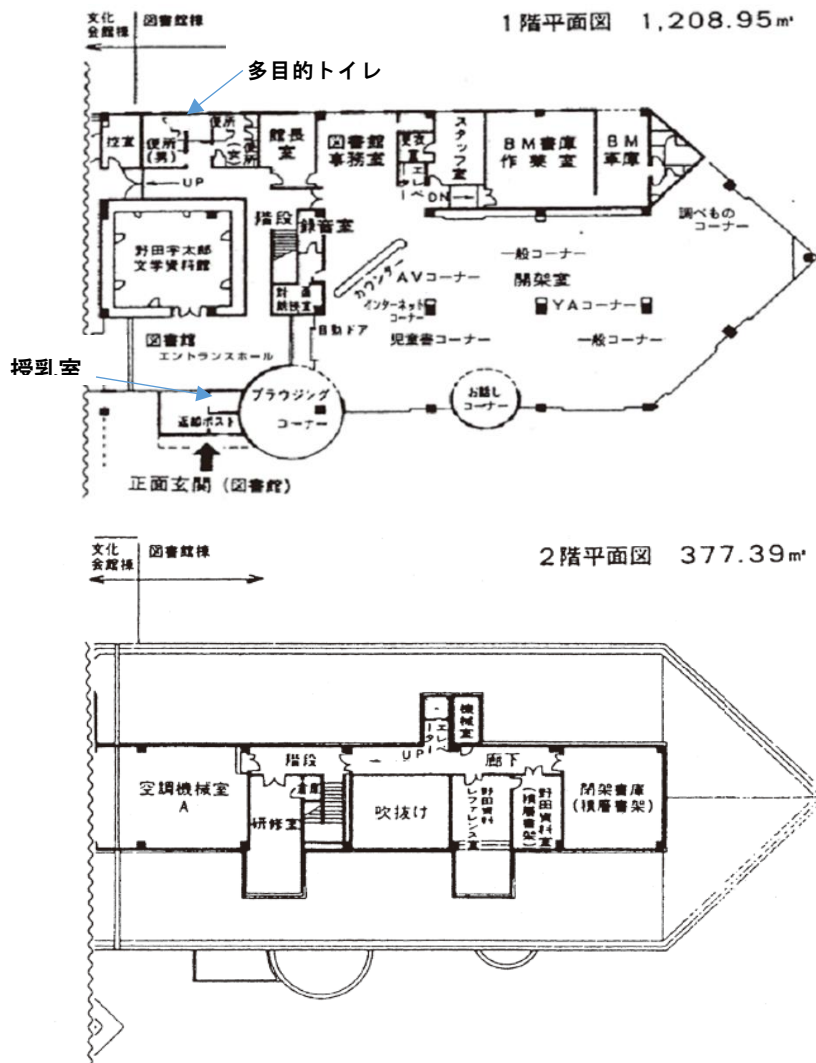
7. 施設の概要

1. 小郡市民ふれあい広場の概要

所在地	小郡市大板井136番地 1
着工	昭和61年8月11日
竣工	昭和62年9月25日
開館	昭和62年11月3日
敷地面積	15,930.759㎡
建築面積	3,932.77㎡
延床面積	5,352.51㎡
	(図書館部分 1,586.34㎡)
構造	鉄骨、鉄筋コンクリート造 地上3階
総工費	約25億円

2. 図書館施設の概要

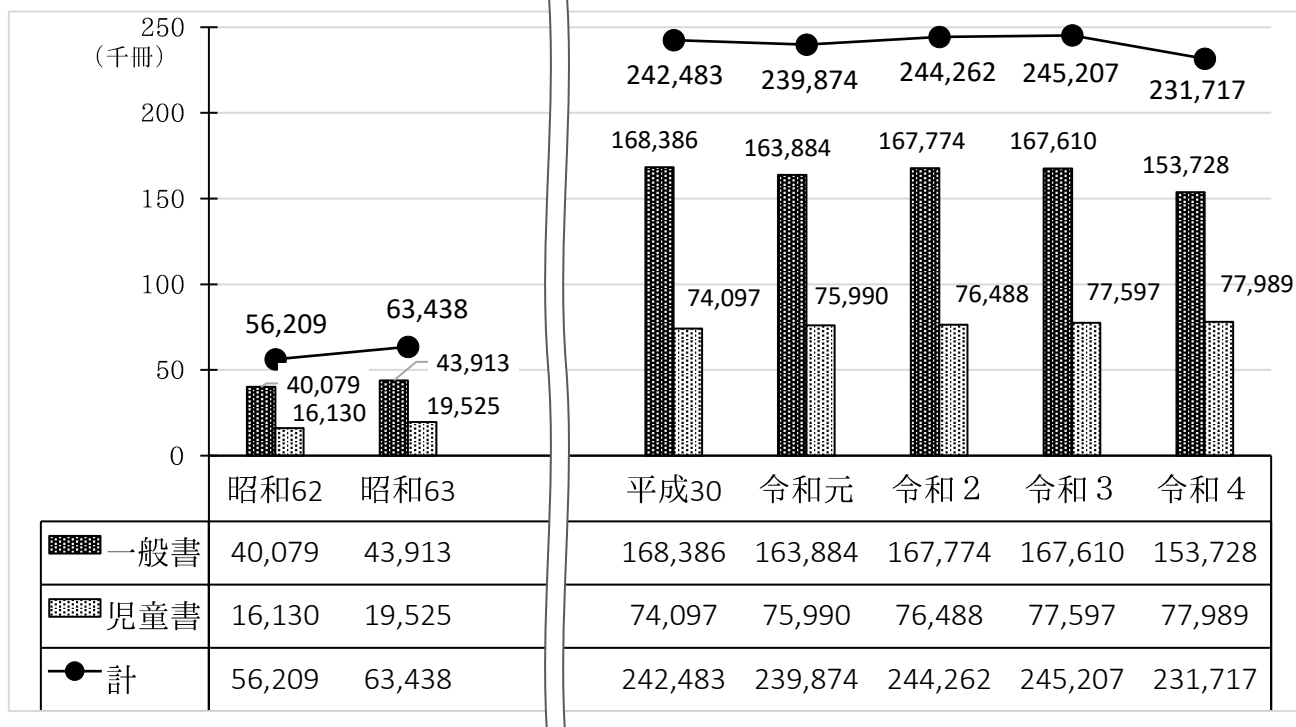
a) 1階	1,208.95㎡
開架室	483.33㎡
ブラウジングコーナー	50.24㎡
対面朗読室	11.09㎡
録音室	7.34㎡
準備室	6.01㎡
エントランスホール	80.68㎡
おはなしコーナー	18.47㎡
B M 書庫	64.00㎡
B M 車庫	32.00㎡
野田宇太郎文学資料館	100.93㎡
b) 2階	377.39㎡
研修室	44.03㎡
野田資料レファレンス室	47.33㎡
閉架書庫・野田資料室	88.18㎡



8. 資料

1. 所蔵資料

(1) 図書資料



(2) その他資料

視聴覚資料

	令和2	令和3	令和4
ビデオ	277	277	195
DVD	841	869	879
カセットテープ	381	380	360
CD	3,576	3,575	3,605
DAISY	70	71	71

(点)

新聞 (8紙)

朝日新聞 (朝・夕)	産経新聞 (朝)
西日本新聞 (朝・夕)	西日本スポーツ
日本経済新聞 (朝・夕)	毎日新聞 (朝・夕)
読売新聞 (朝・夕)	The Japan Times

2. 年間購入冊数

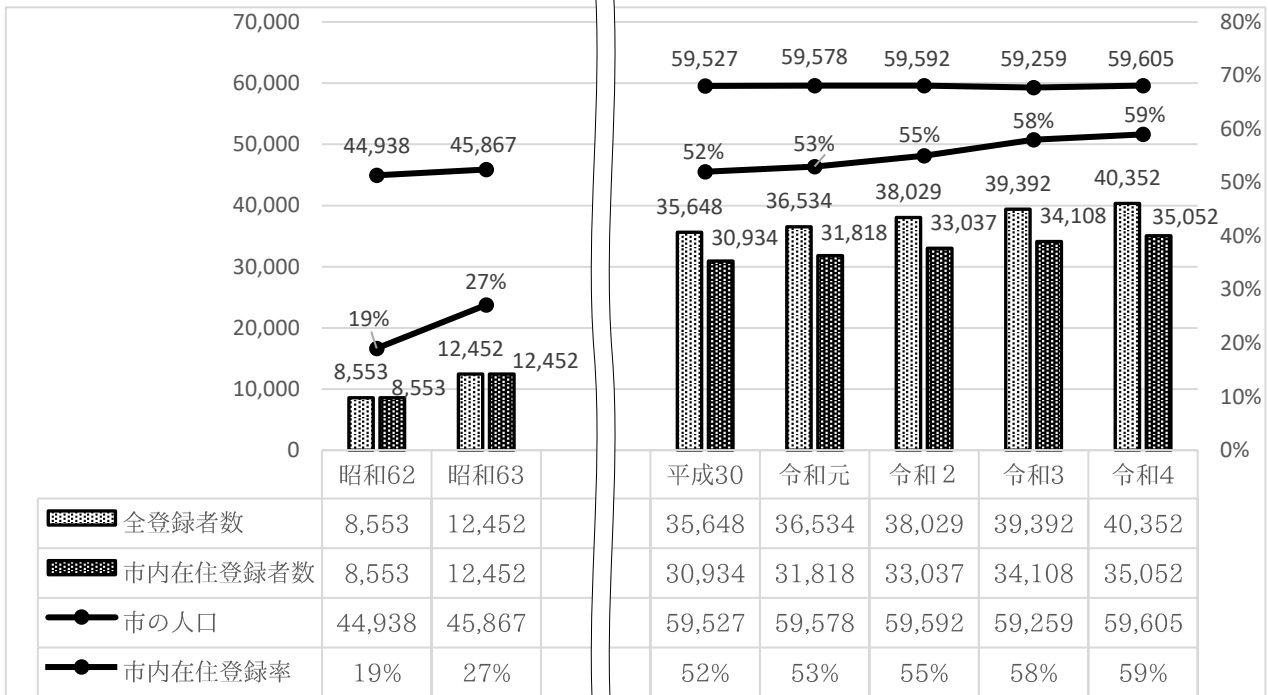
	昭和62	昭和63	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
一般書	37,556	8,814	8,296	7,004	6,647	5,739	3,968
雑誌							1,558
視聴覚資料							14
ヤングアダルト資料							311
児童書	15,179	3,795	2,236	1,888	1,634	1,428	1,039
計	52,735	12,609	10,532	8,892	8,281	7,167	6,890

(冊)

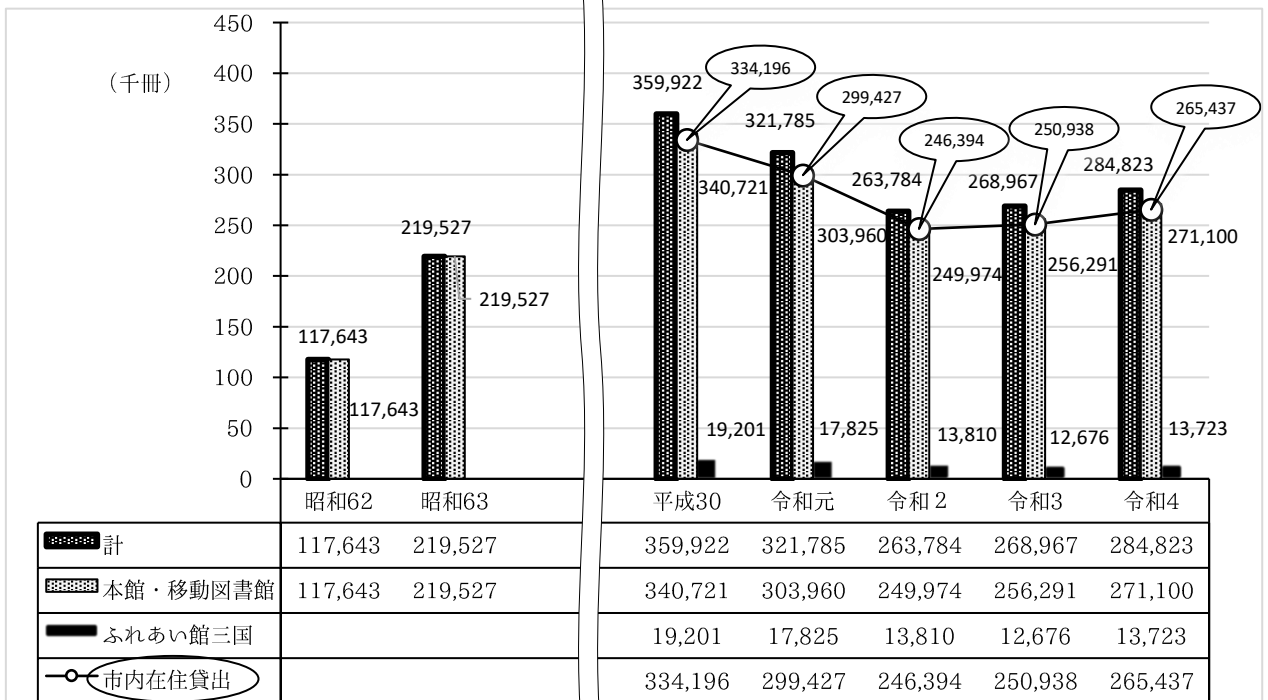
9. 利用状況

1. 個人利用状況

(1) 年度別登録者数



(2) 年度別個人貸出冊数



※市内人口一人当たりの貸出冊数 約 4.5 冊

※市内在住登録者一人当たりの貸出冊数 約 7.6 冊

(3) リクエスト状況

(冊)

	図書	雑誌	A V資料	合計
令和4年度	16,345	1,680	126	18,151
そのうちWEB予約	10,799	1,062	45	11,906
リクエストによる購入	429	リクエスト対応不可※		35

※リクエスト対応不可とは、漫画等の図書館では提供するものではないと判断したもの（未発売・電子書籍・期限切れ・本人取消等は、含まない）

(4) 相互貸借状況

相互貸借年間計

(冊)

	令和2	令和3	令和4
貸出	1,932	2,114	1,523
借受	929	1,051	1,630
計	2,861	3,165	3,153

三市一町図書館協力相互貸借年間計

(冊)

	小郡へ	基山へ	久留米へ	鳥栖へ	貸出計
小郡から		37	166	40	243
基山から	98		92	77	267
久留米から	269	105		253	627
鳥栖から	137	62	111		310
借受計	504	204	369	370	1,447

(5) 移動図書館ステーション別貸出冊数

(冊)

味坂小学校	759	小郡交流センター	1,006	のぞみが丘小学校	1,761
味坂保育園	1,197	サンカルナテラス三国が丘駅前	877	ひまわり館東野	1,498
あすてらす	44	サンホーム小郡	216	本間病院	1,193
東野小学校	1,356	自衛隊大原宿舎	885	新古賀病院みらい	74
池月苑	560	上田町公園	412	三国小学校	2,427
大崎保育所	728	城山保育園	811	みくに野団地公民館	802
大原小学校	1,705	聖和記念病院	642	旧三国幼稚園	492
小郡小学校	913	ソーシャルライフ小郡	13	美鈴の杜北中尾公園	381
教育センター	463	立石小学校	1,013	御原小学校	858
				計	23,086

2. 団体利用状況

団体貸出冊数（利用：78団体）

（冊）

幼稚園・保育所	6,578	公民館	5,030
小学校	12,804	行政関係	371
中学校	822	高齢者施設等	5,302
高校・専門学校等	219	サークル等	1,017
学童保育所	2,833	計	34,976

学校巡回配本車（メール便）相互貸借冊数年間計

（冊）

借出元	借受先	味坂小	小郡小	御原小	立石小	三国小	大原小	東野小	のぞ小	宝城中	大原中	立石中	小郡中	三国中	三井高	小郡高	高尾看	市立図	貸出合計	
味坂小学校			1	3	1	9	0	1	1	13	0	1	0	0	0	0	0	0	1	31
小郡小学校	1			0	0	2	0	0	0	36	0	5	13	4	0	0	0	0	1	62
御原小学校	0	1			0	2	0	0	0	5	0	0	4	6	0	0	0	0	0	18
立石小学校	0	1	0			1	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	6
三国小学校	0	2	2	0			0	0	1	10	0	1	0	0	0	0	0	0	0	16
大原小学校	0	0	2	0	6			2	0	9	0	1	1	0	0	0	0	0	0	21
東野小学校	0	0	0	0	0	0			0	3	0	1	0	6	0	0	0	0	0	10
のぞみが丘小学校	0	0	2	0	1	0	0			1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
宝城中学校	0	75	22	1	61	0	0	0			1	6	1	2	9	0	0	0	0	178
大原中学校	0	9	5	1	43	0	0	4	4			20	0	1	0	0	0	0	0	87
立石中学校	0	20	1	1	41	0	1	0	15	0			5	0	2	0	0	0	0	86
小郡中学校	0	8	23	0	41	0	0	0	0	0	6			0	0	0	0	0	0	78
三国中学校	0	84	29	0	101	0	5	15	4	0	8	13			0	0	0	0	0	259
三井高校	0	0	0	0	1	0	0	0	33	10	34	1	0			1	0	0	0	80
小郡高校	0	0	6	0	61	0	0	0	13	1	17	1	0	3			0	0	0	102
高尾看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0
市立図書館	804	2,508	1,205	256	3,695	1,192	327	1,276	192	17	285	68	35	41	130	0			0	12,031
借受合計	805	2,709	1,300	260	4,065	1,192	336	1,297	339	29	388	107	54	55	131	0	2		2	13,069

3. ベストリーダー

【一般書】

順位	書名	巻号	著者名	出版社	回数
1	透明な螺旋		東野 圭吾／著	文藝春秋	61
2	白鳥とコウモリ		東野 圭吾／著	幻冬舎	56
3	52ヘルツのクジラたち		町田 そのこ／著	中央公論新社	54
4	小説8050		林 真理子／著	新潮社	49
5	奇跡		林 真理子／著	講談社	48
6	クスノキの番人		東野 圭吾／著	実業之日本社	45
6	推し、燃ゆ		宇佐見 りん／著	河出書房新社	45
8	ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人		東野 圭吾／著	光文社	44
8	李王家の縁談		林 真理子／著	文藝春秋	44
10	希望の糸		東野 圭吾／著	講談社	43
10	流浪の月		凧良 ゆう／著	東京創元社	43

【児童書】

順位	書名	著者名	出版社	回数
1	しろくまちゃんばんかいに	わかやま けん／絵	こぐま社	65
1	11ぴきのねこ	馬場 のぼる／著	こぐま社	65
3	11ぴきのねことへんなねこ	馬場 のぼる／著	こぐま社	61
4	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやま けん／絵	こぐま社	58
4	11ぴきのねこどろんこ	馬場 のぼる／著	こぐま社	58
6	11ぴきのねことあほうどり	馬場 のぼる／著	こぐま社	54
7	バーバパパのしまづくり	アネット=チゾン／作	講談社	51
8	だるまさんと	かがくい ひろし／作	ブロンズ新社	50
8	がたんごとんがたんごとん	安西 水丸／作	福音館書店	50
10	こぐまちゃんのどろあそび	わかやま けん／絵	こぐま社	48

【YA】

順位	書名	巻号	著者名	出版社	回数
1	特製ちびまる子ちゃん	5	さくら ももこ／著	集英社	33
2	特製ちびまる子ちゃん	3	さくら ももこ／著	集英社	32
3	ハムスターの研究レポート	6	大雪 師走／著	白泉社	30
4	ハムスターの研究レポート	5	大雪 師走／作	偕成社	28
5	ハムスターの研究レポート	1	大雪 師走／作	偕成社	27
6	東大教授がおしえるさらに!やばい日本史		本郷 和人／監修	ダイヤモンド社	21
6	本好きの下剋上	短編集2	香月 美夜／著	T0ボックス	21
8	チョコちゃんに叱られる	[1]	NHK「チョコちゃんに叱られる!」 制作班／編	小学館	20
8	香君	下	上橋 菜穂子／著	文藝春秋	20
8	本好きの下剋上	第5部[7]	香月 美夜／著	T0ボックス	20

【AV】

順位	書名	巻号	著者名	回数	分類
1	ハウルの動く城		宮崎 駿／脚本・監督	28	DVD
2	となりのトトロ		宮崎 駿／監督・原作・脚本	25	DVD
2	猫の恩返し		宮崎 駿／企画	25	DVD
4	風の谷のナウシカ		宮崎 駿／原作・脚本・監督	22	DVD
5	もののけ姫		宮崎 駿／原作・脚本・監督	21	DVD
6	アガサ・クリスティー ねじれた家		ジル・パケ=ブレネール／監督	20	DVD
6	コクリコ坂から		宮崎 吾朗／監督	20	DVD
6	借りぐらしのアリエッティ		米林 宏昌／監督	20	DVD
9	思い出のマーニー		米林 宏昌／監督	19	DVD
9	八代亜紀特選集／新宿なみだ町		八代 亜紀	19	CD

【雑誌】

順位	タイトル	巻号	回数
1	婦人公論	22' 2月号	43
2	婦人公論	22' 3月号	40
3	婦人公論	22' 4月号	39
4	婦人公論	22' 6月号	38
5	ESSE	22' 3月号	37
6	婦人公論	22' 5月号	36
7	ESSE	22' 4月号	34
8	オレンジページ	22' 5月2日号	33
8	ESSE	22' 5月号	33
10	婦人公論	21' 12月28日、22' 1月4日合併特大号	31
10	オレンジページ	22' 3月2日号	31

【ベストリクエスト】

順位	書名	巻号	著者名	出版社	回数
1	おいしいごはんが食べられますように		高瀬 隼子／著	講談社	66
2	ハヤブサ消防団		池井戸 潤／著	集英社	65
3	同志少女よ、敵を撃て		逢坂 冬馬／著	早川書房	64
4	夜に星を放つ		窪 美澄／著	文藝春秋	56
4	80歳の壁		和田 秀樹／著	幻冬舎	56
6	マスカレード・ゲーム		東野 圭吾／著	集英社	54
7	三千円の使いかた		原田 ひ香／著	中央公論新社	53
8	老害の人		内館 牧子／著	講談社	45
9	#真相をお話しします		結城 真一郎／著	新潮社	43
9	教誨		柚月 裕子／著	小学館	43

4. その他統計

インターネット利用数 559件
開館日数 281日

10. 令和4年度図書館実績

【会議】

開催日	行事名	内容
4/21(木)	福岡県公共図書館等協議会・ 福岡県読書推進運動協議会会計監査	会場 福岡県立図書館 (館長が監事として出席)
5/17(火)	福岡県公共図書館等協議会 北筑後地区協議会館長等会議	会場 朝倉市総合市民センター
5/31(火)	福岡県公共図書館等協議会・ 福岡県読書推進運動協議会総会	会場 福岡県立図書館
6/1(水)	第1回北筑後地区子どもの読書活動推進連絡会議	会場 北筑後教育事務所
6/3(金)	福岡県点字および録音図書連絡協議会総会	会場 福岡県立図書館
6/19(日)	三市一町図書館協力協議会総会・研修会	会場 小郡市人権教育啓発センター
7/26(火)	小郡市「子ども読書」関連団体連絡協議会運営委員会	会場 小郡市文化会館 小ホール
9月	瀬戸内文学館連絡協議会総会	書面開催
11/11(金)	福岡県点字および録音図書連絡協議会担当者連絡会	会場 福岡県立福岡高等視覚特別支援学校
2/24(金)	第2回北筑後地区子どもの読書活動推進連絡会議	会場 北筑後教育事務所

【学校図書館支援センター】

開催日	行事名	内容
① 5/30(月) ② 12/6(火) ③ 2/10(金)	小郡市教育機関学校図書館合同会議①②③	
8/4(木)	学校図書館・市立図書館合同研修会	「総合百科事典ポプラディア」百科事典の使い方

【家読】

開催日	行事名	内容
10/9(日)	市制施行50周年記念 「読書の街づくり」家読推進講演会	演題 「想像する力」 講師 東山彰良氏 参加 193名

【おはなし会】

開催日	行事名	内容
11/20(日)	おはなしどんどん	主催：小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会
12/11(日)	0・1・2クリスマスおはなし会	参加者4組(子ども5名、大人6名)
12/25(日)	クリスマスおはなし会	参加者13組(子ども19名、大人15名)
隔週土曜日	おはなし会	図書館職員2名
月1回月曜日	出前おはなし会・ひまわり館東野	

【POP制作講座】

開催日	対象校	内容
7/4(月)	のぞみが丘小学校	講師 片山茂 氏
7/8(金)	味坂小学校	
7/11(月)	大原小学校	
7/12(火)	立石中学校	
7/14(木)	小郡中学校	
8/30(火)	東野小学校	
9/1(木)	宝城中学校	
9/9(金)	御原小学校	
9/14(水)	三国小学校	
9/22(木)	大原中学校	
10/3(月)	小郡小学校	
10/27(木)	三国中学校	
12/12(月)	立石小学校	

【野田宇太郎文学資料館】

開催日	行事名	内容
3/24(木)～7/5(火)	常設展テーマ展示	野田宇太郎「文学散歩」
5/30(月)	野田宇太郎顕彰会役員会	会場 小郡市文化会館 小ホール
7/7(木)～8/23(火)	常設展テーマ展示	「七夕特集」「浮世絵七夕特集」
8/7(日)	福岡県ゆかりの詩人を語る会	会場 小郡市文化会館 小ホール
10/30(日)	野田宇太郎文学散歩70年、 市制施行50周年記念事業 野田宇太郎文学賞表彰式	会場 小郡市生涯学習センター 七夕ホール
12/8(水)～20(火)	野田宇太郎生誕祭特別展示	会場 旧松崎旅籠油屋
1/12(木)～4/18(火)	企画展 「野田宇太郎と藤村記念堂」	
1/21(土)、2/11(土)	企画展ギャラリートーク	

【視察・研修・見学受入】

開催日	行事名	内容
5/27(金)	視察	岡山県倉敷市
6/7(火)	野田宇太郎文学資料館見学	立石小学校 5学年
10/13(木)	視察	愛知県西尾市
10/25(火)	視察	千葉県印西市

【講演会・講座・教室】

開催日	行事名	内容
4/22(金)	子ども読書の日関連給食(小・中学校) ものがたりレシピをいただきます	学校給食「ちゃんとたべなさい」 実践協力校 御原小学校1、2学年
7/23(土)	夏休み子ども企画(ダンボールで作る自動販売機)	参加 5組(子ども7名、大人6名)
7/24(日)	子ども企画(紙粘土で作るお店屋さん)	参加 5組(子ども4名、大人4名)
9/18(日)	本の装備講習会	会場 小郡市文化会館 小ホール、参加7名
10/1(土)	バリアフリー図書読書体験会	主催 福岡県立図書館、福岡点字図書館、 小郡市立図書館 会場 小郡市文化会館 小ホール
10/11(火)	子どもと絵本講座①	テーマ 「絵本が育てる子どものこころ」 講師 白根恵子 氏 参加 4名
10/13(木)	子どもと絵本講座②	テーマ 「赤ちゃんが笑顔になる魔法のうた -わらべうたであそびましょう-」 講師 児玉敦子 氏 参加 5名
10/15(土)	「ボードゲームで!楽しくコミュニケーション!」	参加 5名
12/3(土)	TRPG×図書館～ストーリーテラで遊ぼう～	参加 2名
12/18(日)	お花を使ったしめ縄飾り	参加 9名
1/29(日)	女性のための図書館レクチャー 「私物語をつくるヒント ～自尊心を育むために～」	参加 5名
3/11(土)	職場でも役立つアサーティブ実践講座 自分も相手も大切にコミュニケーションとは?	参加 12名
3/26(日)	家読推進講座「家族でPOPづくり」	参加者 3組(子ども6名、大人3名)

【その他】

開催日	行事名	内容
4/26(火)	読書ボランティア視察研修	大牟田市家庭文庫・筑後市立図書館
5/3(火)～8(日)	ブックリサイクル	会場 小郡市生涯学習センター 七夕ホール
6/9(木)	北筑後地区図書館関係者等研修会	会場 北筑後教育事務所
6/27(月)～7/10(日)	廃棄新聞市民配付	
7/4(月)	青少年読書推進講座① ボードゲーム体験・評価ワークショップ	会場 福岡県立図書館
9/15(木)	北筑後地区子どもの読書活動推進連絡協議会研修会	会場 大刀洗ドリームセンター
9/22(木)	青少年読書推進講座② DX時代における青少年の読書推進のあり方	会場 福岡県立図書館
10/3(月)	福岡県公共図書館協議会職員研修会	会場 福岡県立図書館
11/22(火)	三市一町図書館協力協議会視察研修会	伊万里市民図書館
12/1(木)～27(火)	雑誌付録プレゼント企画	付録117点
12/3(土)～4(日)	瀬戸内文学館連絡協議会学芸員・担当者研修会	高知市
12/7(水)	福岡県・佐賀県・熊本県中小図書館(北部地区) 職員研修会	会場 那珂川市

1/16(月)	子ども読書スキルアップ講座	会場 福岡県立図書館
2/3(金)	福岡県点字および録音図書連絡協議会研修会	会場 福岡市総合図書館
2/13(月)	福岡県公共図書館協議会第2回職員研修会	会場 福岡県立図書館
2/16(木)	福岡県公共図書館等協議会 北筑後地区協議会職員研修会	会場 ビーポート甘木 「図書館サービスにおける著作権」
2/25(土)～3/26(日)	特別整理休館（蔵書点検・図書システム更新）	
3/8(木)	三市一町図書館協力協議会研修会	会場 久留米市立中央図書館 「公立図書館における読書バリアフリーについて」
月1回水曜日	ブックスタート（10か月児健診時に実施）	会場 あすてらす
隔月1回金曜日	ようこそ赤ちゃん教室	会場 あすてらす

11. 小郡市図書館協議会

平成30年度	第83回 ・平成29年度実績報告 ・平成30年度予算及び事業計画について
	第84回 ・平成31年度事業計画及び予算について
令和元年度	第85回 ・平成30年度実績報告 ・令和元年度予算及び事業計画について
	第86回 ・令和2年度事業計画及び予算について(※1)
令和2年度	第87回 ・令和元年実績報告 ・令和2年度事業計画及び予算について(※1)
令和3年度	未開催
令和4年度	第88回 ・令和3年度実績報告 ・令和4年度予算及び事業計画について
	第89回 ・令和4年度事業計画及び予算について

第1回…昭和63年2月20日

以降、毎年1～2回開会

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止措置により書面開催

12. 雑誌タイトル一覧

(☆：寄贈、★雑誌スポンサー)

(令和5年4月1日現在)

月刊誌	
(あ)	アニメージュ 安心
(え)	★栄養と料理 ESSE NHKきょうの健康 ★NHKきょうの料理 NHKきょうの料理ビギナーズ NHK趣味の園芸 NHK すてきにハンドメイド
(お)	オール讀物 音楽の友
(か)	CAR GRAPHIC 学校図書館 家庭画報 ☆GATEAUX
(く)	CREA 群像
(け)	芸術新潮 月刊クーヨン 月刊碁ワールド 月刊自家用車 月刊ハウジング ☆月刊武道 ☆健康365 現代詩手帖 現代農業
(こ)	☆国立国会図書館月報 子供の科学 子どもの本棚 GOLF DIGEST
(さ)	財界九州 サライ 3分クッキング
(し)	JR時刻表 ☆SIGNATURE シティ情報ふくおか じゃらん 九州版 将棋世界 小説新潮
(す)	SCREEN STORY すばる
(せ)	★正論 選択
(た)	DIME ☆ダイヤモンド・ザイ ダ・ヴィンチ 短歌 dancyu
(ち)	CHANTO 中央公論
(つ)	釣ファン
(て)	鉄道ジャーナル ★天然生活
(と)	特選街 図書館雑誌
(な)	NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版
(に)	nicola 日経TRENDY ☆日経マネー Newtype Newton
(の)	non-no
(は)	俳句 母の友 ハルメク
(ひ)	Begin BE-PAL
(ふ)	婦人画報 ★婦人公論 文学界 ★文藝春秋
(ほ)	POPEYE 本の雑誌
(ま)	★毎日が発見 ★Mart ☆MAMOR 丸
(み)	みんなの図書館
(も)	MOE
(や)	山と溪谷
(ゆ)	ユリイカ
(ら)	ラジオ深夜便 ランナーズ
(り)	LEE
(れ)	歴史街道
(ろ)	ROCKIN' ON JAPAN

<p>隔月・季刊誌</p> <p>(あ) 明日の友 ☆あとはとき</p> <p>(う) ☆with PETS</p> <p>(え) ★NHK 趣味の園芸 やさいの時間</p> <p>(か) 会社四季報 Garden&Garden</p> <p>(き) ☆iichiko ☆季刊 午前</p> <p>(く) ku:nel 暮らしの手帖</p> <p>(け) げんき 現代の図書館</p> <p>(こ) ☆皇室 こどもとしょかん 子どもと読書 子どもと本</p> <p>(し) ☆心理臨床の広場</p> <p>(す) SUMAI no SEKKEI</p> <p>(そ) ソワニエ+</p> <p>(ち) ☆筑紫山脈</p> <p>(と) ドゥーパ!</p> <p>(に) ☆西日本文化 日本児童文学</p> <p>(の) のぼろ</p> <p>(ふ) ☆Fishing Café</p> <p>(へ) Baby-mo</p> <p>(ほ) ☆ほりわり</p> <p>(み) ☆南の風</p> <p>(や) ☆野菜だより</p> <p>(わ) ☆早稲田学報 私のカントリー</p>	<p>週刊誌</p> <p>(あ) AERA an・an</p> <p>(さ) サンデー毎日</p> <p>(し) 週刊朝日 週刊新潮 週刊ダイヤモンド 週刊東洋経済 週刊文春 週刊ベースボール</p> <p>(た) TIME</p> <p>(に) Newsweek 日本版</p> <p>隔週・月2刊誌</p> <p>(お) オレンジページ</p> <p>(き) キネマ旬報</p> <p>(く) クロワッサン</p> <p>(す) ★Sport Graphic Number</p> <p>(た) Tarzan</p> <p>(は) ☆Housing Tribune BRUTUS PRESIDENT</p> <p>※月刊・週刊・隔週刊・月2刊誌の バックナンバーは2年間保存</p> <p>※隔月刊・季刊・不定期刊誌の バックナンバーは5年間保存</p>
	<p style="text-align: right;">計 135タイトル</p> <p>うち 寄贈20タイトル (☆印) 雑誌スポンサー10タイトル (★印)</p>

13. 小郡市立図書館サービス基本方針

平成 2年3月22日 小郡市図書館協議会答申
平成21年3月26日 小郡市図書館協議会答申
平成27年3月26日 小郡市図書館協議会答申
平成30年1月20日 小郡市図書館協議会答申

(目 的)

第1条 この方針は、小郡市（以下「市」という。）における公立図書館による住民サービスの基本を図書館の設置及び運営上の望ましい基準を参酌し、定めるものである。

(基本的姿勢)

第2条 すべての小郡市民（以下「市民」という。）は、市内のどこに住んでいようとも市が設置する図書館のサービスを等しく受ける権利を持っている。そのために市は、本館を置くとともに、地域の状況に応じて分館、分室、移動図書館等を設け、よりよいサービスを確立していくものとする。

(館長及び職員)

第3条 住民がすぐれたサービスを受けるためには、図書館の職員が最も重要な要素である。特に、館長には図書館の運営及び行政に必要な知識・経験と司書資格を有する者を任命することが望ましい。

2 図書館の資料を使って住民サービスを行う専門職員が司書（司書補）であり、司書が十分に確保されてこそ先の住民サービスが可能になる。

(利用者に対する責任)

第4条 図書館の職員は、常に自由で公平で積極的な資料提供に心がけ、利用者をその社会的身分、国籍、信条、性別、年齢等によって差別してはならない。また、資料や施設の提供を通じて知りえた利用者の秘密を漏らしてはならない。

(研 修)

第5条 すぐれたサービスをするためには、利用者を知り、資料を知り、利用者と資料を結びつけるための資料の適切な組織化と提供の知識・技術を究明しなければならない。そのために、個人的、集団的に日常不断の研修が必要であり、市は職員に対して研修の機会を与えなければならない。

(サービス網)

第6条 すべての市民が図書館のサービスを受けるためには、市内全域が図書館のサービス網によっておおわれなければならない。サービス網とはすなわち、本館・分館・分室・移動図書館からなるサービス組織の総体である。

- (1) 本館は、市における図書館サービスの中核であり、また図書館資料の補給基地であり、他市町村、県立・国立国会及び大学図書館等の相互協力の窓口を担当する。
- (2) 分館は、日常生活において市民の集中する地点に設けられることが望ましく、生活圏から分館までの距離はおよそ1.5km以内を目安にする。
- (3) 分室は、分館をつくるほどの地域人口がなく、特定の時間に利用が集中することで、終日開館よりも開館日及び開館時間を限定する方式が望ましい地域に設置される。
- (4) 移動図書館は、地域人口が少なく、分館・分室を設置する適当な場所が見つけられない地域に

2週間ごとに巡回して図書館サービスを行う。移動図書館は、学校・幼稚園・保育園（所）・病院など利用者が集まっている施設を巡回して貸出を行う方法が望まれる。ただし、分館・分室が設置されればその地域の移動図書館のステーションは廃止し、別な地域に設置する。

（運 営）

第7条 市立図書館の運営の基本は次のサービスである。

- (1) 貸出 貸出は、資料を求める人に一定期間その資料を貸すことであり、図書館の最も単純な、最も基本的な、最も原初的な形である。
 - ① 個人貸出は、市民にとっては図書館を最も利用しやすい方法であり、大多数の利用者が一番望んでいる利用の形である。これは、市立図書館の最も基本的な業務である。
 - ② 団体貸出は、市内で主体的・継続的に読書活動が行われる機関・施設や、市民グループや図書館同種施設である文庫等に対して、まとまった数の資料を提供するものである。その利用普及のためには広報が必要である。
- (2) 参考業務 参考業務は、貸出と並んで、市立図書館における主要な業務であり、貸出の基礎の上に築かれている。日常生活に密接した資料情報とともに、郷土に関する資料・情報の提供は特に重視されなければならない。参考資料をおき参考業務を行うための参考室（コーナー）は、本館には必ず必要である。
- (3) 児童へのサービス 児童に対する図書館サービスは、成人に対するサービスと同じように、市立図書館において欠くことのできない業務である。児童に読書習慣をつけ、すぐれた出版物に不断に触れさせることも大切な任務である。このような児童へのサービスを行うため、本館・分館ともに児童室（コーナー）を設置し、特に訓練された司書を配置する必要がある。
- (4) 集会活動 図書館の集会機能は、市民の自主的な学習活動を援助するために必要であり、図書館資料を使う集会活動に対しては積極的に援助していくように心がけねばならない。
- (5) 行事 多彩な図書館資料を紹介したり、利用の促進及び未利用者を図書館利用に結びつけるための行事などは、図書館本来の機能である資料提供を損なわないように留意して実施する。文化会館での催し物に対しては、資料の紹介・利用の促進ということで積極的に協力する。
- (6) 関係機関との連携・協力 市立図書館が、多様化する利用者及び住民の要望に対応するとともに、利用者及び住民の学習活動を支援する機能の充実を図るためには、資料や情報の相互利用などの他の施設・団体等との積極的協力が必要である。また、地域の知の拠点として地域の課題解決に取り組んでいくためには、国立国会図書館をはじめとするさまざまな図書館や行政機関、教育機関、民間団体等との連携も必要である。
- (7) ボランティア活動 市立図書館での読み聞かせや布の絵本の製作、家庭や地域における文庫活動などのボランティア活動は、市民の学習成果の活用場であり、自己実現の場であり、図書館サービスの充実にも繋がる。これらの活動が円滑に行くためには研修の実施などの支援が必要である。

（資 料）

第8条 市立図書館の資料は、その新鮮さの維持こそ市民にとって最大の魅力である。このために市は、資料費として人口一人当たり250円を下らないように努めるべきである。

（施 設）

第9条 本館の規模は、次のような事項によって決定される。

- ① 全域に対する図書館サービスの体制（分館の数と規模及び移動図書館の活動）

- ② 資料の保有量及び年間増加
 - ③ 貸出業務、児童サービス及び集会活動
- 2 分館の規模は、その地域の対象人口によって異なるが、500㎡を下らないことが望ましい。
- 3 分室は、既設の一部、あるいは新設のコーナーを使うので、職員体制により検討すべきである。

(図書館の利用に困難がある人たちへのサービス)

第10条 図書館の利用に困難がある人たちへのサービスは、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づき、下記のとおり行う。

(1) 病院サービス

図書館を利用したくてもできない入院患者及び不規則な勤務状態にある医師・看護師等への図書館サービスを実現させ、市内どこにいても図書館を利用できるように移動図書館による病院サービスを行う。

(2) 録音図書サービス

録音図書によるサービスについては、県立図書館及び近隣の図書館の録音図書サービスを利用者が直接受けられるように手続きをとることを基本とし、宅配サービス（以下、「宅配」という。）によるサービスを行う。

(3) 宅配サービス

身体的な理由により図書館の利用に困難がある人（高齢者を含む）に対しては、その人の状況を市立図書館が認定した上で、図書等の宅配によるサービスを行う。

(4) その他のサービス

上記のサービス以外にも、日本語を母国語としない人や施設に入居している人など図書館の利用や読書をするに関して、さまざまな困難がある人へのサービスにも取り組む。

(高齢者へのサービス)

第11条 高齢者に対して、趣味・教養・娯楽に関する資料を積極的に収集するとともに、医学や介護に関する初歩知識が得られる実用書等の収集に留意する。

(学校図書館等への支援及び連携)

第12条 学校及び学校図書館から資料の貸借、資料の相談等の依頼への対応は、学校教育に対する支援であり、小郡市学校図書館支援センターと連携して積極的に対応する。

(乳幼児とその保護者へのサービス)

第13条 ブックスタートは、絵本を通しての親子のふれあいと読書への親しみを育む事業として、市健康課主催の乳幼児健診時に市立図書館が実施する。必要に応じて、福岡女学院との協定書に基づき、関係機関が協力してアンケート調査を実施し、この事業の効果について検証する。

(家 読)

第14条 家読は、本を介した家族間のコミュニケーションを推奨する運動である。市立図書館は家読を推進し、家庭での読書環境が整備されるような取り組みを行う。

(図書館海援隊)

第15条 図書館海援隊は、平成21年度に文部科学省が全国の公共図書館に呼びかけた市民生活の身近な課題を解決する取り組みである。この中でも市立図書館は、小郡市ふるさとハローワー

クや市商工企業立地課と協働して、就業支援を行う。

(野田宇太郎文学資料館コレクション)

第16条 郷土出身の故・野田宇太郎氏の蔵書を基にした野田宇太郎文学資料館については、市立図書館の貴重なコレクションとして今後も、氏に関する資料等について収集するとともに広く公共のために役立てるように情報の発信に努める。

(三市一町図書館協力事業)

第17条 筑後川流域クロスロード協議会を構成する久留米市・鳥栖市・基山町の図書館と、連絡車運行、合同研修、共同展示、資料の相互貸借、住民の相互利用及び情報交換といった協力事業を積極的に行う。

(著作権等の権利の保護)

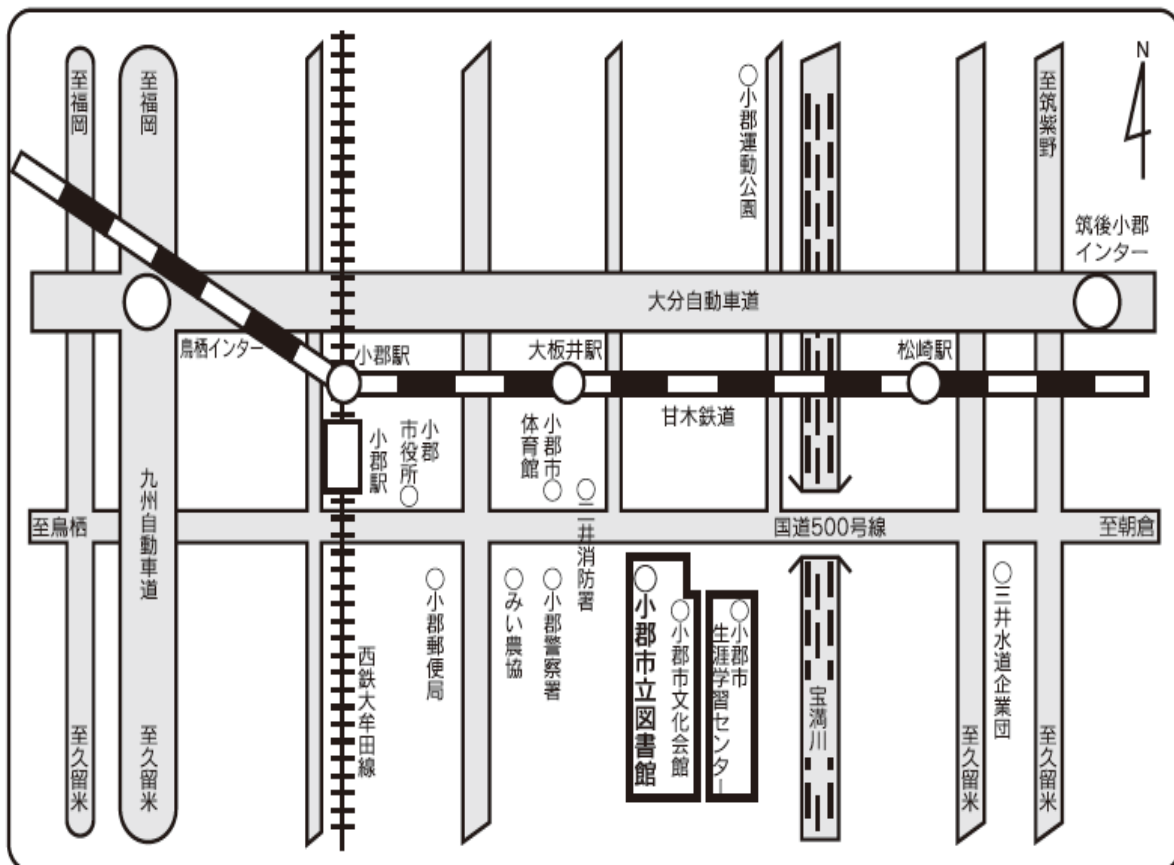
第18条 市立図書館の運営に当たって、知的財産である著作権が侵害されないように、著作権法を順守する。

(危機管理)

第19条 危機管理は、事故、災害その他非常の事態による被害を防止するために、手引書の作成や定期的な訓練等を実施する。また、利用者の安全の確保のため、防災上及び衛生上必要な設備を整えるものとする。

(図書館活動の諸目標)

第20条 年度ごとに策定される教育施策実施計画に図書館活動の目標を設定して、運営に努める。実施にあたっては、市役所・図書館協議会並びに県内の各公共図書館の協力・理解を図っていく。目標の設定にあっては、小郡市子どもの読書活動推進計画及び小郡市総合振興計画を踏まえ、図書館協議会の意見を聞くものとする。



○甘木鉄道大板井駅より徒歩3分

○西鉄小郡駅より徒歩約20分

小郡市立図書館

TEL 0942-72-4319 FAX 0942-72-3501

野田宇太郎文学資料館

TEL 0942-72-7477 FAX 0942-72-3501

〒838-0142 福岡県小郡市大板井 136 番地 1

<http://www.library-ogori.jp>

令和5年8月発行